



社会福祉法人愛知いのちの電話協会

名古屋いのちの電話

<http://www.nagoya-inochi.jp/>

理事長就任に際して

小山 勇 (中日新聞社 常任顧問)

このたび、野村純一理事長が、健康不安から辞意を表明され、急遽、私が理事長の重責を担うことになりました。前理事長に比べ、まことに浅学菲才、どこまでお役に立てるかわかりませんが、「愛知いのちの電話協会」のため、精一杯の努力をして参る所存ですので、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

私が、「自殺」について、強く意識したのは、60年前、高校3年の春、「親友」といえる友人が、突然何の前ぶれもなく自殺した時でした。衝撃と共に、何の相談にも乗ってやれなかった悔悟の思い、そして、ご両親はじめ身内の方たちの、それは深い悲しみがありました。どんなに苦しくても、決して自殺はしてはならない、させてもいけないと強く思った記憶があります。

そうした思いもあり、昭和60年(1985年)、「名古屋いのちの電話」(現・愛知いのちの電話協会)が、全国19番目に創設されるにあたり、初代理事長になられた、相馬信夫カト

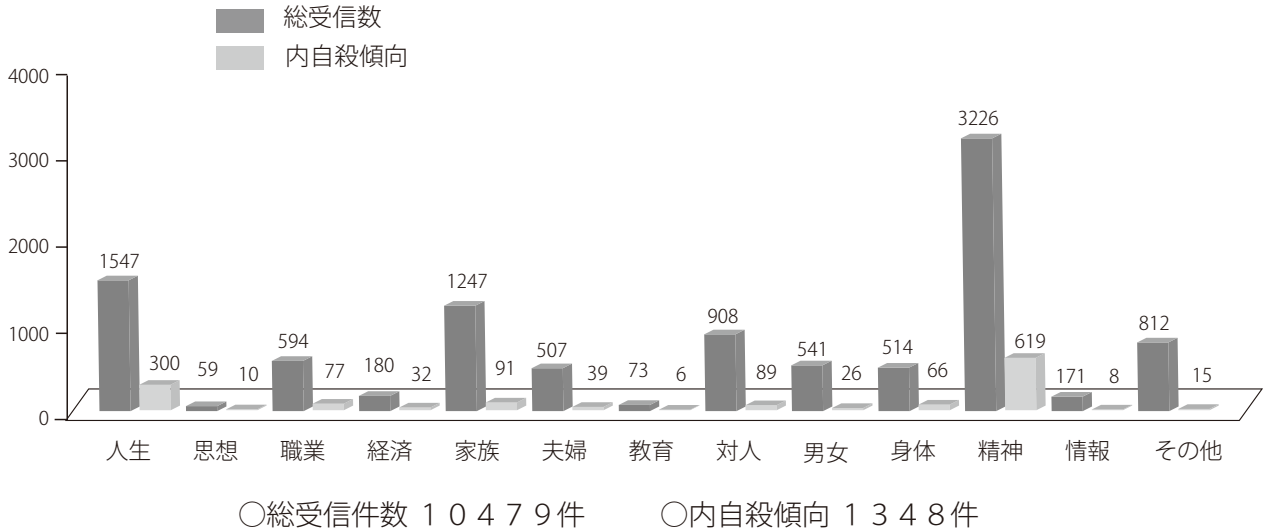
リック名古屋教区長(故人)、豊田寿子さんなどと、ご懇意にして頂いていた縁や、新聞社に勤務していたことなどから、理事就任を頼まれ、お引き受けし、今日まで、まさに「細く長く」理事、監事等を勤めて参りました。この間、事務所の移転、社会福祉法人への移行、そして新聞紙上での活動報告など、多少のお役に立てたこともあったかなとは思いますが、協会の運営については、まったくの傍観者であったことを反省、これから勉強させて頂きます。

「死ぬ気でやればどんなことでも出来る」とか、「ピンチの後にチャンスあり」などとよく言います。追いつめられた人生の危機が、再生、再出発のチャンスになった多くの事例もあります。相談員の皆様の優しい心情、一言が、再生への道へつながると思います。

皆様の善意、誠意が十分生かせるよう、お元気でご活躍頂ける環境の整備に努めて参ります。

2012年1月～6月相談電話の状況報告

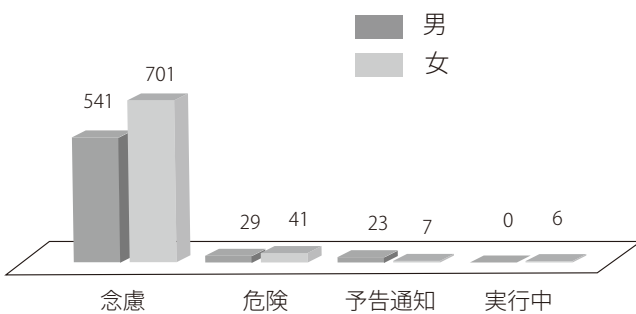
◇内容別受信件数



2012年1月より統計スタイルがかわり、分かりやすい統計になりました。

- 総受信件数では精神（心の病への不安等）が30.8%、人生は14.7%、家族は11.8%をしめています。
- 自殺傾向のある内容としては生き方・生きがい・孤独・失業（リストラを含む）・就職・転職・生活苦・家庭崩壊・虐待・家庭への不満・対人関係の不和不安（いじめ・ひきこもり・孤立・ハラスメント等）・身体の病・心の病等への不安があげられます。
- 精神（心の病への不安等）は自殺傾向数でも46%をしめています。

◇自殺傾向の危険度

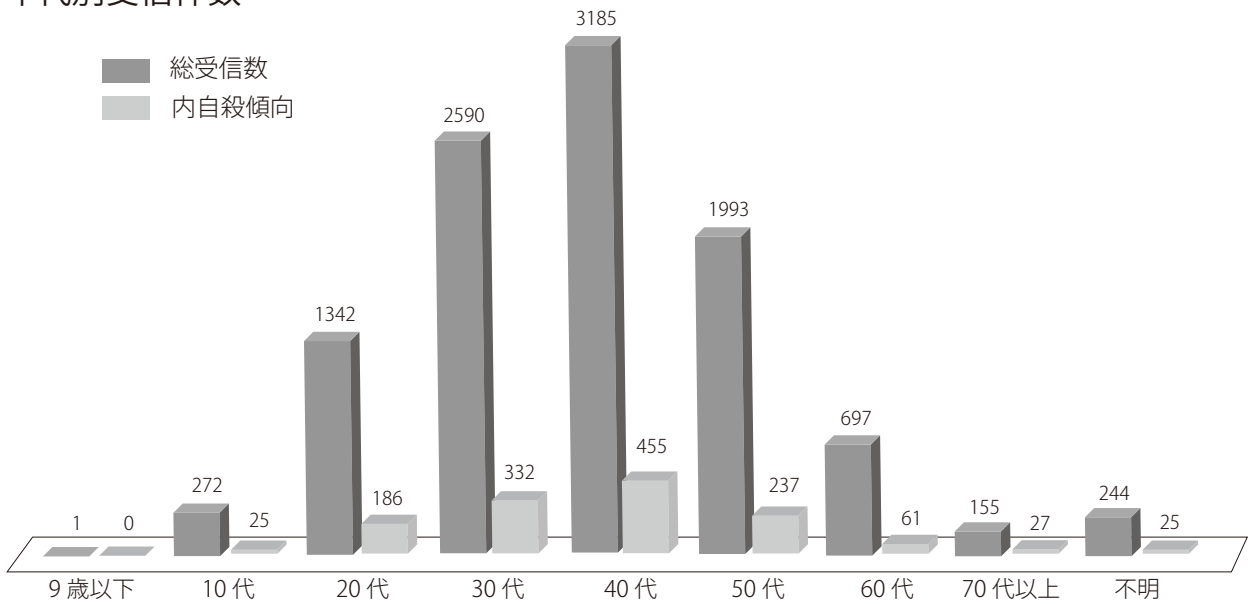


自殺傾向の危険度を段階別・男女別にグラフにしました。

- 予告通告では男性が女性に比べると3倍になります
- 実行中の電話は女性のみで男性からはありませんでした

総受信件数にはいのちの電話通常ダイヤル、フリーダイヤル自殺予防（毎月10日）、震災ダイヤルが含まれています。

◇年代別受信件数

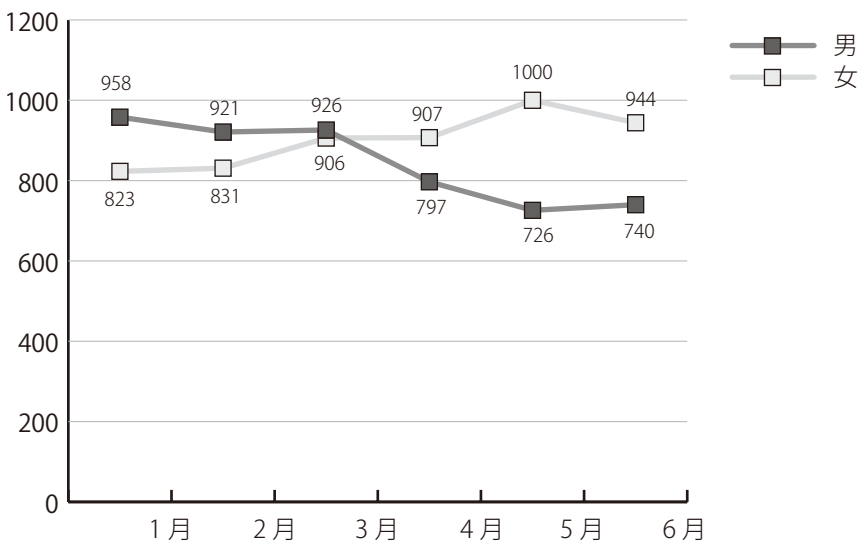


受信件数では30代40代が全体の約55%を占めており、若年化の傾向にあります。

◇年代別主な内容（多い順）

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
家族	精神	精神	精神	精神	人生	人生
その他	人生	人生	人生	家族	家族	家族
教育	対人	対人	家族	人生	精神	精神
精神	男女	家族	対人	対人	対人	身体
身体	その他	その他	夫婦	夫婦	夫婦	対人

◇月別受信件数



男女別の受信件数では3月を境に女性が増え男性が減りました。

活動報告

愛知いのちの電話協会名古屋いのちの電話は今年27年を迎えました。相談員の数を実働155名で毎年養成講座を行い、現在21期生が研修中です。現在の名古屋いのちの電話のように24時間年末年始も祝日も休みなく電話相談を行うことは、とても大変なことです。しかし、年間3万人を超える自殺者の数を思うと、私たちの地道な活動はまだ研鑽を重ね、すこしでも孤独な苦しみ悲しみと向き合っている人たちの隣人として、お話を伺い支えとなれるように努力が必要だと思います。そのために、研修の先生方、スーパーヴァイザーの方々、そして経済的に支援して下さるたくさんの方々にお応えできるようにと活動を続けています。

現在のいのちの電話の大きな課題は、担当枠が埋まらないという問題です。相談担当をいろいろな事情でお休みする相談員も約30名ほどいますが、ほとんど家族の介護という理由で、今の高齢化社会もいのちの電話の相談員の減少の大きな要因になっています。それでも、24時間休みなく電話相談を受けるといふ一番大事な基本は何とか守っています。それも相談員のボランティアの気持ちの強い表れと相談員の仲間としての絆だと感じています。

27年間の間に社会の状況も変わり、大きな災

害が起こり、人々の価値観も著しく変わりました。人間関係の希薄さも、電話を利用する方々にとって、とてもつらいものとなっています。コミュニケーションのあり方もかわり、家族関係や情報の流れも偏ってきています。その中での疎外感や孤立感など、私たちの想像もできないほど切実に今の社会の問題点が浮き彫りになっています。

私たちいのちの電話の活動は、「隣人」として寄り添うこと。じっとお話を耳を傾けることですが、そのことによりに、孤独と不安をすこしでも共に担うことができればという思いで私たちは受話器を取っています。

2007年9月から開始された「フリーダイヤル自殺予防いのちの電話」は毎月10日に行われています。これは2001年からの厚生労働省の自殺防止対策事業補助金を受けて行なわれるもので、名古屋いのちの電話も最初から参加しています。

また、日本いのちの電話連盟が岩手県・宮城県・福島県・茨城県からのみ発信可能な「震災ダイヤル」にも参加し、1か月に3回から4回毎日11時から20時まで相談電話を受けています。

このように、いのちの電話の活動は時代の要望にいつも合わせて活動できるよう準備し、応えていきたいと思っています。

(河村公子)



2011年度決算報告・2012年度予算

2011年度収支計算書

単位：円

科 目	決算額
(貸方) 収入の部	
助成金	5,855,000
賛助会費 (A)	540,000
賛助会費 (B)	285,000
賛助会費 (C)	183,000
会費 (法人)	1,950,000
寄付 (個人)	2,394,950
寄付金 (法人)	789,450
年末募金	317,000
登録更新料	204,000
講座受講料	175,000
受取利息	1,525,889
雑収入	21,618
当期収入合計 (A)	14,240,907
前期繰越	7,493,293
収入合計 (B)	21,734,200
(借方) 支出の部	
事業費	
研修費	1,952,353
広報費	3,164,262
連盟分担金	342,000
(事業費合計)	(5,458,615)
管理費	
人件費	5,198,200
需要費	
法定福利費	55,650
旅費・交通費	23,180
賃借料	325,080
家賃	2,664,000
共益費	300,000
光熱水道費	477,041
営繕費	54,600
通信費	305,580
文具印刷費	147,156
消耗品費	92,394
雑費	145,061
東海地震対策費	-
(管理費合計)	(9,787,942)
当期支出合計 (C)	(15,246,557)
当期収支差額(A) - (C)	(△ 1,005,650)
次期繰越収支差額(B) - (C)	6,487,643

2012年度予算

単位：円

科 目	予算額
(貸方) 収入の部	
助成金	3,755,000
賛助会費 (A)	600,000
賛助会費 (B)	300,000
賛助会費 (C)	200,000
会費 (法人)	1,900,000
寄付 (個人)	1,500,000
寄付金 (法人)	1,000,000
年末募金	500,000
登録更新料	200,000
講座受講料	1,100,000
受取利息	1,500,000
雑収入	30,000
当期収入合計 (A)	12,585,000
前期繰越	6,487,643
収入合計 (B)	19,072,643
(借方) 支出の部	
事業費	
研修費	4,000,000
広報費	1,000,000
連盟分担金	350,000
諸会費	10,000
調査研究費	30,000
会議費	20,000
(事業費合計)	(5,410,000)
管理費	
人件費	5,200,000
法定福利費	200,000
旅費・交通費	50,000
賃借料	325,080
家賃	2,664,000
共益費	300,000
光熱水道費	600,000
営繕費	500,000
通信費	500,000
文具印刷費	200,000
雑費	200,000
東海地震対策費	1,500,000
(管理費合計)	(12,239,080)
当期支出合計 (C)	(17,649,080)
当期収支差額(A) - (C)	(△ 5064080)
次期繰越収支差額(B) - (C)	1,423,563

 相談員養成講座 

現在、21期の養成講座を行っています。
今年4月からスタートして、9月までは前期講座、
10月の一泊研修を経て、後期講座は11月からです。

前期講座では、『自己理解・他者理解』をテーマ
に、講義やワークを積み重ねてきました。

講座に参加されている方は、「難しくしんどい
中でも、何かしら新しい気付きや発見があるから、
続けられる」という思いを、語ってくださいます。

講座スタートから今日まで、100パーセント近
い出席率は、ありがたい驚きでもあります。

だから、参加される受講生のお顔を拝見するこ

とが、研修スタッフの、毎回の楽しみであり喜び
になっています。

講座が始まってからも、市内外から、電話相談
員のボランティアになりたいという、お問い合わせ
をいただき、次回の講座をお待ちいただいでい
る方も数名、いらっしゃいます。

そういう受講生や問い合わせに助けられ後押し
され、楽しみや喜びを感じられるのが、養成スタ
ッフのだいご味です。

(西山えつこ)

 電話担当の思いと研修と仲間づくり 

名古屋いのちの電話は、1日24時間1年中、
相談員が電話の前で待機しています。

そして、電話をかけて下さる利用者の皆様方
のお気持ちに添ってお話を聴かせて頂いておりま
す。

相談員はより良く聴くことができるようにと、
毎年、継続グループに全員が所属し、毎月の研修
を受け続けて努力しています。

内容としては講師の先生方による心理・福祉・
法律・仏教等の専門的なものと、相談員で検討す
るケース・体験・自主等の研修です。

又、先生方やピア（相談員）によるスーパービジ
ョンを必ず受けます。利用者のお話やお気持ちを
どこまで受け止めさせて頂けるのかを検討し、相
談員の気付きや受け止め方で心が安定できるよう
にと配慮がされています。

名古屋いのちの電話では「ベルの会」という相
談員の会があり、電話の担当をする上での色々な
問題を相談し合っております。

一番問題になっている事は、やはり深夜の電話
担当者の不足で難しい問題です。相談員だけでは
なく、理解と協力をして下さるご家族にも感謝し
ています。本当に担当を続けていく事は大変です。
それでも、今一步の担当の余裕はどうすればよい
かと思っています。

ベルの会も、相談員が仲間によって協力しやす
いように。それには、新旧の相談員が自由に知り
あったり、話し合ったりできるきっかけづくりの
提供も必要と考えております。

9月22日（土）のベルの会主催の「感謝と親
睦の集い」もお役に立てれば幸いです。

(伊藤美佐子)

ご援助ありがとうございます

2012年2月1日より6月30日までに下記の方々から暖かいご支援をいただきました。一同深く感謝いたしますと共に報告を申し上げます。(順不同・敬称略)

なお、上記期間内に何度もご寄付くださった方もお名前は1回にさせていただいております。

社会福祉法人愛知いのちの電話協会 理事長 小山 勇/財務委員会

賛助会費 A

渡辺 邦俊	加藤 順子	榎本 和	橋本 良男	田中健次郎	田畑 洋子	川上 厚成	梨本 将代
水谷 宣美	会沢 俊三	大島 恭子	兼田 智彦	田上 文蔵	小林 弘子	山本 秀樹	塩田 保
佐々木武昭	吉岡満智子	八木 武志	大村 祐子	柿本 大真	望月千年成	長岡 利貞	森 宣子

京ヶ峯岡田病院

賛助会費 B

細川美代子	粕谷 靖彦	柴田 素伸	山本 幸江	豊島 徳三	榎本久美江	笠井 康助	加藤 幸雄
青山 玄	倉知志か子	柳澤 幸輝	宮内 英夫	浅井きみ子	菅 和世	岡部美代子	安井 充子
河野 富夫	溝口 興治	岩田 邦子	平尾 泉	神田 輝夫	多和田いみ子	五藤 昭子	幸 順子
武藤 壽子	村瀬 政子	芝原 慶次	平井 瑞子	村上 茂子			

賛助会費 C

鬼頭 洋子	岩田 圭子	竹内 宏子	近藤 直枝	三輪 淳子	柳生 球子	河田いさを	早川みどり
神谷 将弘	福田 忠徳	真木 芳子	山田 敦代	田中 節子	藤垣 鉞雄	平田たず子	井沢 陽子
栗田 昌子	青木 恵子	山下タカ子	鈴木恵美子	太田真知子	川原 恵	斉藤喜世子	加藤みゆき
樋口 次雄	水谷 敦子	福原 満江	西澤 敏夫	小川 浩	飯塚三千子	田中 良子	加藤 武

江口志のぶ

寄付金・個人

吉田加代子	永井 玲子	石田 朗子	野口 武夫	鬼頭 洋子	加藤 省吾	江口志のぶ	野崎 雅子
梶原 壽	金子 範子	今枝 靖夫	野村 純一	小川 邦泰	榎本 和	柳澤 幸子	下村 明子
山本 千恵	加藤 倫子	村井 みほ	岡崎 和子	小室美奈子	相馬 幸子	伊藤美佐子	濱下 訓子
林 小夜子	岡本 隆司	兼田 智彦	小枝 清子	山田久美子	川村 弘子	杉藤はる子	希代美代子
森川 信子	水谷 巍	鬼頭 明枝	福原 満江	森岡 鎭	鈴木 栄子	白崎満喜子	松本 勝正
鹿島 雅世	高橋紀代子	永井 洋子	豊田 江美	岡田喜美江	末本 まき	石川 摠輔	鰐部 和平
加藤 峯子	中川 晋介	山崎由美子	加藤 厚子	西山えつ子	宮里 及子	五藤 昭子	加藤みゆき

加藤 武

寄付金・団体

愛知西地区教会婦人会連合 (株)みどり造園 永沢寺 岡崎博司 南山ファミリー YMCA 南山幼稚園 (株)中外
 名古屋聖ステパノ教会 カトリック布池教会 日本基督教団金城教会福祉社会委員会 林高寺 聖心会修道院
 日本基督教団愛知教会 アベル聖書研究会 日本基督教団東海教会 日本基督教団名古屋北教会
 日本基督教団春日井教会婦人会 学校法人金城学院 日本福音ルーテル復活教会婦人会
 聖心の布教姉妹会岡崎修道会 幼き聖マリア修道院

クリスマス募金・年末募金

日本基督教団名古屋中央教会 カトリック小牧教会 金城学院大学キリスト教センター 日本基督教団名古屋教会

法人会費

岡谷鋼機(株) 杉山工業(株) (株)サンゲツ 松岡特殊鋼(株) (株)植屋 トヨタ紡績(株) 万能工業(株)
 敷島製パン(株) 小島プレス工業(株) トヨタ L & F 中部(株) 新明工業(株) 宗教法人薬師寺 (株)青山製作所
 中央精機(株)

事務局だより

6月末をもって、12年間にわたり名古屋いのちを支えてこられた加藤前事務局長が退任されました。あわせて事務局の岡本さん、濱下さんも事務局員としての職を辞されました。

兼田新事務局長はじめ河村事務局次長、ボランティア職員5人は、いのちの電話の原点であるボランティア精神の原点に立ち返ってという考えのもとに、7月新事務局がスタートしました。

事務引き継ぎをして2か月、総務関係はもちろん、センター内外の整備、会計、統計、担当表など事務処理や日常業務に追われ、役割分担をこなし、たがいに助け合いながら奮闘する毎日。

何より相談員の視点で、気持ちよく相談活動が

できるようにと、環境整備や声をかけ合うことを大切にしています。

机周りや戸棚の整理から始まり、ボックスやキャビネットを移動したことで、部屋が広く明るくなった、気持ちよく出入りできるようになったと担当に入る相談員からも好評です。

名古屋いのちの電話のさらなる発展へつながることを願って、事務局には毎日遅くまで明かりがついています。



ベルの会主催

「感謝と親睦の集い」

9月22日(土)
アイリス愛知

前事務局の三人の方々へのこれまでの功績を称え、感謝の気持ちを伝えようと、ベルの会（相談員の会）主催で9月22日アイリス愛知において「感謝と親睦の集い」が開催されます。

普段、限られた仲間としか顔を合わせる事のない相談員同士が集い、いのちの電話を支えてくださる理事、研修・スーパーヴィジョンの先生方、相談員の先輩である友の会の方々とも交流できる場になり、たがいの親睦を図ることができると、期待されています。

賛助会員を募集しています

ご協力をお願いします

いつも資金ボランティアとして会費やご寄付をいただき有難うございます。心から御礼申し上げます。会員の皆様の倍旧のご支援と共に、会員増加の運動にもお力添えを賜りますようお願いいたします。社会福祉法人として寄付金の税法上優遇措置が受けられます。誠に失礼ですが振込票を同封させていただきます。ご利用くだされば幸いです。

- (1) 法人会費 年間5万円・10万円・20万円
- (2) 賛助会員（年間1口） A 10,000円 B 5,000円 C 3,000円
- (3) 一般寄付はご自由な金額で結構です
- (4) 夏期・年末寄付

口座名 社会福祉法人愛知いのちの電話協会

口座番号 三菱東京UFJ銀行大津町支店（普）477029

郵便振替口座 00810-8-53758

社会福祉法人愛知いのちの電話協会 名古屋いのちの電話

2012年9月

〒461-8691 名古屋東郵便局 私書箱第257号

事務局 ☎ 052-508-8381 FAX052-508-8384

<http://www.nagoya-inochi.jp/> E-Mail info@nagoya-inochi.jp

相談電話 ☎ 052-931-4343 携帯相談電話 NTT ドコモ東海「# 9556」

2012年9月15日発行

発行人 小山 勇

編集人 愛知いのちの電話

協会事務局